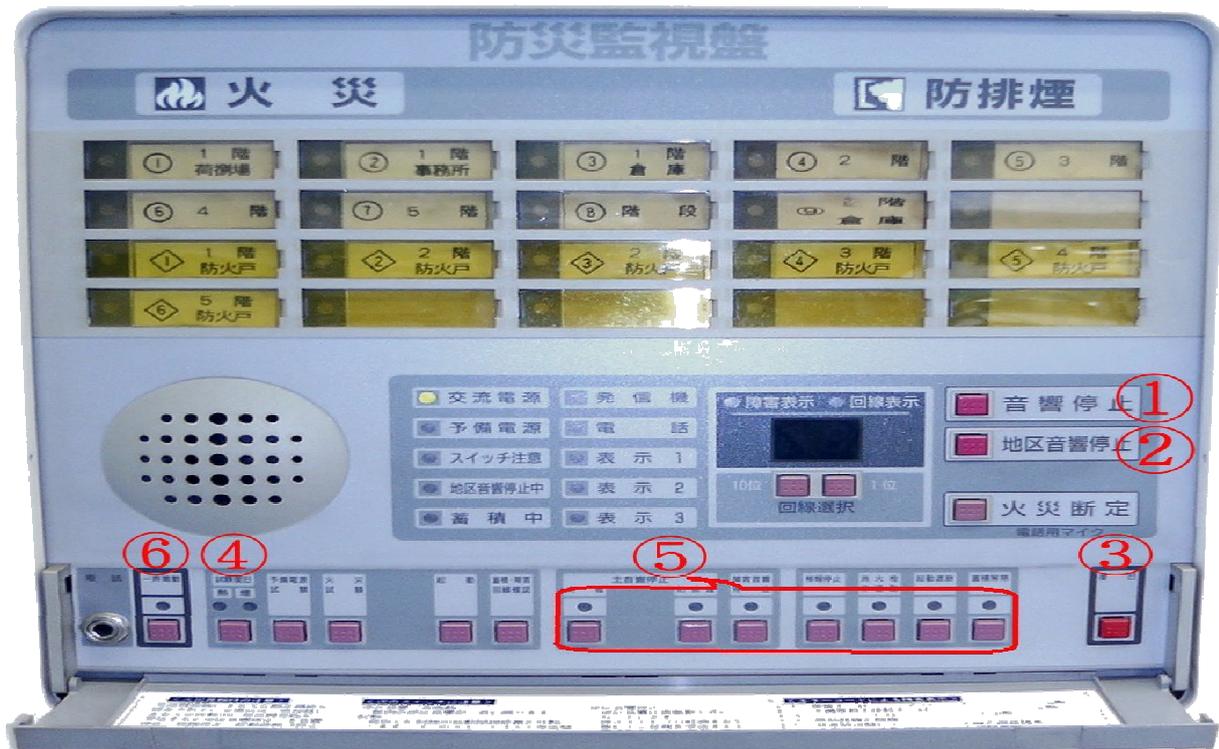


自動火災報知設備・誤報処理方法



・**実火災は操作しない。**が基本です。

・**誤報**時の対処方法(2人一組で行います。)

- 1 **感知器、発信器**が作動すると、受信機の火災と警戒が点灯し、**ベル**が鳴ります。
- 2 **①・②**を一回押して下さい。ベルの鳴動が**一旦停止**します。
そのままにしていると、数分後ベルが再鳴動します。
- 3 **警戒**を見て、現場に**確認**に行きます。受信機内に電話が有るので、持参します。
- 4 発信器にて、フタの中に電話ジャックを刺し、受信機と通話して、**実火災**か、**誤報**かを確認します。
- 5 **実火災の時**は**①・②**を押してベルを**再度鳴動**して下さい。
避難誘導と119番をして下さい。
- 6 **誤報**時は、**①・②**を同時に地区音響停止中のランプが点灯するまで、(防火戸等も同様)
2秒以上同時に押します。ベルが完全鳴動停止します。
- 7 警戒の**感知器、発信器**の働いている(**赤ランプ点灯**)を**確認**して頂き、
メモに取って置きます。
- 8 メモをしてから、**④・⑤**を全て押し、発信器等を**元に戻してから**、**③**を何度か押して
復旧します。故障等でなければ、火災と警戒の点灯等が**消えます**。
- 9 火災と警戒の点灯が全て消えたら、**①・②**を**2秒以上同時に**と、**③・④・⑤**
を押して下さい。**④**は**2回**押して下さい。(赤ランプ消灯まで)
受信機の中央のスイッチ注意灯が点滅していなければ、**監視状態**です。